

各 位

上場会社名	株式会社 ミューチュアル
代表者	代表取締役社長 榎本 洋
(コード番号)	2773)
問合せ先責任者	経理部長 吉野 尊文
(TEL)	06-6315-8613)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,235	59	85	44	6.12
今回修正予想(B)	3,337	△133	△243	△137	△18.87
増減額(B-A)	△898	△193	△328	△181	
増減率(%)	△21.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	4,434	77	105	30	4.18

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,791	57	32	4.41
今回修正予想(B)	2,960	△168	△95	△13.18
増減額(B-A)	△831	△225	△127	
増減率(%)	△21.9	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	4,061	82	52	7.19

修正の理由

第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、上半期に売上予定であった大口案件のうち6件が、下半期(10～12月)にずれ込んだの検収予定となったため、当初計画値を21.2%下回る見込みであります。

損益面では、売上総利益は、原価削減努力によって利益率が2.0ポイント改善したものの、上記減収の影響を受け前年比128百万円減の減益となりました。

営業損益以下の損益においても、人員増等により給与・退職給付費用等の人件費が増加したことに加えて、アフターサービスなどのサービス費の増加や特許関連手数料等増加、システムセキュリティの強化に伴う備品費の増加など販売費及び一般管理費が前年比82百万円増加したことにより、営業利益が同211百万円減少しました。また、経常損益も、保有投資有価証券の一部を売却いたしました。第1四半期決算短信でもお知らせしました一部債権の回収不能懸念に対する貸倒引当金289百万円を引当てした結果、経常利益・四半期純利益ともに前年比大幅な減益となる見込みであります。

個別業績予想の修正理由も上記、連結業績予想の修正理由と同様です。

なお、通期業績見通しにつきましては、経済見通しが不透明であることや、上記、検収が遅れている各案件も計上見込みであることや貸倒損失の確定に時間を要すること等もあり、現時点では予想修正は行っておりません。

(ご注意)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後、様々な要因により、実際の業績は、予想と異なる可能性があります。

以 上